

# 山口県感染症発生週報

(第15週:平成30年4月9日～4月15日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核:3例(岩国2例、防府)

### 【4類感染症】

・重症熱性血小板減少症候群:1例(防府)

### 【5類感染症】

・百日咳:3例(山口) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



タカサゴキラマダニ

(SFTSウイルス等を媒介する)

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・インフルエンザ:一部の地域で報告数が増加しています。迅速検査診断結果でA型陽性が71例、B型陽性が6例、A型、B型共に陽性が0例、臨床診断・型不明が37例ありました。また、入院例が岩国で2例ありました。

・RSウイルス感染症:下関、宇部で発生が多い状況です。

・流行性耳下腺炎:萩で増加し、注意報レベルとなりました。 [注意報レベル:萩(1週目)]\*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

### (2)週別発生状況

疾病名	13週	14週	15週	疾病名	13週	14週	15週
インフルエンザ	173	81	114	ヘルパンギーナ	0	0	2
RSウイルス感染症	23	25	20	流行性耳下腺炎	7	9	15
咽頭結膜熱	20	17	8	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	133	105	120	流行性角結膜炎	7	2	2
感染性胃腸炎	263	213	240	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	11	14	10	細菌性髄膜炎	0	1	0
手足口病	6	11	6	マイコプラズマ肺炎	1	0	0
伝染性紅斑	1	1	0	無菌性髄膜炎	1	0	0
突発性発しん	22	28	40	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	6	12	12

### (3)地域別発生状況

疾病名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	13	0	1	73	2	11	7	4	3	114
RSウイルス感染症	10	1	0	0	0	0	8	0	1	20
咽頭結膜熱	2	0	0	2	4	0	0	0	0	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	9	3	20	16	7	15	4	4	120
感染性胃腸炎	42	27	8	63	20	25	22	21	12	240
水痘	3	1	0	3	3	0	0	0	0	10
手足口病	0	0	0	0	5	1	0	0	0	6
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	11	1	0	15	2	3	4	4	0	40
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	2	0	0	0	4	0	0	9	15
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	4	1	5	0	1	0	0	12

## 3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

・重症熱性血小板減少症候群(SFTS):SFTSウイルス(検体採取週 第15週)が検出されました。